



令和5年第2回定例記者会見資料

1 定例会関係

- (1) 会期日程表…P1
- (2) 一般質問件名一覧表…P2
- (3) 議案概要…P4
- (4) 令和5年度一般会計補正予算(第3号)の概要…P6
- (5) 令和5年度一般会計補正予算(第4号)の概要…P7

2 市からのお知らせ関係

- (1) 物価高騰の影響を受けている市民・事業者を支援します！関連…P8～

- ① 電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業…P9
- ② 保育施設等物価高騰対策支援事業…P10
- ③ 介護保険施設等物価高騰対策支援事業…P11
- ④ 障害福祉サービス事業所物価高騰対策支援事業…P12
- ⑤ ゼロカーボン推進事業…P13
- ⑥ 肥料価格等高騰対策支援事業…P14
- ⑦ 商店街活性化事業…P15
- ⑧ 市内公共交通運行事業…P16

- (2) 交通安全対策を強化し、死亡事故ゼロを目指します！関連…P17～

- ① 交通安全対策事業…P17
- ② 通学路整備事業…P18

- (3) 2050年ゼロカーボンに向けて、本格始動します！関連…P19

- (4) 必要な情報をいち早く！市の公式アプリ「つるポッケ」運用開始関連…P20

令和5年第2回鶴ヶ島市議会定例会会期日程

開会 6月6日 閉会 6月23日 会期 18日間

| 期日(曜日) | 事 件 |
|---------|--|
| 6月6日(火) | 開 会 会議録署名議員の指名 議会運営委員会の会議結果の報告 会期の決定 諸般の報告 議案第39号～第44号を上程 |
| 7日(水) | 休 会 |
| 8日(木) | 議案第40号～第42号、第44号を採決 議案第39号、第43号を委員会付託 |
| 9日(金) | 休 会 |
| 10日(土) | 休 会 |
| 11日(日) | 休 会 |
| 12日(月) | 休 会 |
| 13日(火) | 総務産業建設常任委員会 予算決算常任委員会 |
| 14日(水) | 委員会予備日 |
| 15日(木) | 休 会 |
| 16日(金) | 休 会 |
| 17日(土) | 休 会 |
| 18日(日) | 休 会 |
| 19日(月) | 一般質問(5人) 太田忠芳、山中基充、杉田恭之、小川 茂、小林ひとみ |
| 20日(火) | 一般質問(5人) 内野嘉広、長谷川清、村上信吉、小川尋海、大曾根英明 |
| 21日(水) | 一般質問(4人) 福島恵美、出雲敏太郎、小島幸広、今野雄一 |
| 22日(木) | 休 会 |
| 23日(金) | 委員長報告 採 決 閉 会 |

令和5年第2回鶴ヶ島市議会定例会一般質問件名一覧

6月19日(月)

| 質問者 | 件名 |
|-------|--|
| 太田 忠芳 | 1 若者が希望を持てる鶴ヶ島に |
| 山中 基充 | 1 誰一人取り残さない「包括的な支援体制」づくりを 2 終活相談、ご遺族支援、高齢おひとりさま支援を 3 帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成について 4 若葉駅西口、市の玄関口をキレイに |
| 杉田 恭之 | 1 一本松駅南口ロータリー近接に駐輪場を (一本松駅南口開設に向けて) |
| 小川 茂 | 1 ヘルメット着用による交通安全対策について |
| 小林ひとみ | 1 自転車安全利用促進条例制定について 2 英語教育の更なる強化について 3 イエローチョーク作戦について |

6月20日(火)

| 質問者 | 件名 |
|-------|--|
| 内野 嘉広 | 1 農業大・学校跡地周辺の現状と今後の取組について 2 埼玉県による国道407号バイパスの整備状況及び県道新川越越生線の現状と今後の整備計画について 3 災害対応力を高めるための地域との連携体制の強化について |
| 長谷川 清 | 1 鶴ヶ島市の人口が600人も増えた真相 2 学校給食費の無償化について 3 鶴ヶ島市の交通死亡事故の状況 4 鶴ヶ島市の保育料について |
| 村上 信吉 | 1 今後の鶴ヶ島市の成長戦略について 2 市民が行政、市政に関心・共感を強めるための戦略について |
| 小川 尋海 | 1 ワクチンの助成金について 2 鶴ヶ島の子どもたちを性犯罪から守るために私たち大人がすべきこと 3 女性支援として生理用品に関する取組について 4 感染症による医療崩壊への対策について |
| 大曾根英明 | 1 鶴ヶ島市の支援体制は |

6月21日(水)

| 質問者 | 件名 |
|-------|--|
| 福島 恵美 | 1 鶴ヶ島市が「生きごちのいい町」、日本一自殺率の少ない町になるために 2 鶴ヶ島市のジェンダーギャップを解消するために 3 鶴ヶ島市が真に安心できる町になるための情報発信について |
| 出雲敏太郎 | 1 ごみ問題解決のために 2 統合型校務支援システムの更なる活用を 3 飼い犬の適切な飼育方法に関する周知等について |
| 小島 幸広 | 1 学校給食費無償化について 2 高齢性難聴者の補聴器購入の際の一部補助について |
| 今野 雄一 | 1 18歳まで安心して医療を受けられるように 2 小中学生に食のセーフティーネットを |

令和5年第2回議会定例会付議予定議案概要

| 番号 ()内は議案、諮問又は報告番号 | 件名 | 概要 | 所管課 |
|------------------------|---|--|-----------------------------|
| 1 (39) | ◎ 議案 鶴ヶ島市税条例の一部を改正する条例について | <p>地方税法等の一部改正に伴い、鶴ヶ島市税条例等の一部を改正するもの。</p> <p>◎主な改正内容</p> <p>【個人市民税】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林環境税の導入に伴う規定の整備 <p>【軽自動車税】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税種別割のグリーン化特例の特例期限の延長 ・特定小型原動機付自転車（電動キックボード）に係る税率の整備 <p>【固定資産税】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに対する固定資産税の減額措置の創設により、その減額する割合を市町村の条例で定めるもの（わがまち特例） | 税務課 |
| 2 (40) | 鶴ヶ島市都市計画税条例の一部を改正する条例について | <p>地方税法等の一部改正に伴い、鶴ヶ島市都市計画税条例の一部を改正するもの。</p> <p>◎主な改正内容</p> <p>地方税法の改正による項ズレ等の整理</p> | 税務課 |
| 3 (41) | <p>子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律等</p> <p>子ども家庭庁設置法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について</p> | <p>子ども家庭庁設置法の施行に伴い、引用等している下記の条例を改正するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴ヶ島市重度心身障害者医療費助成金に関する条例 ・鶴ヶ島市児童福祉審議会条例 ・鶴ヶ島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例 ・鶴ヶ島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例 | <p>子ども支援課</p> <p>障害者福祉課</p> |

| | | | |
|-----------|----------------------------|--|-------|
| 4 (42) | 令和5年度鶴ヶ島市一般会計補正予算(第3号)について | 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業に要する経費等を補正するもの。 以上の結果、補正予算額は歳入歳出にそれぞれ2億3,724万7,000円の追加となり、歳入歳出予算の総額を231億2,183万9,000円とするもの。 | 財政課 |
| 5 (43) | 令和5年度鶴ヶ島市一般会計補正予算(第4号)について | 介護保険施設等物価高騰対策支援事業に要する経費、保育施設等物価高騰対策支援事業に要する経費、新型コロナウイルスワクチン個別接種促進事業に要する経費等を補正するもの。 以上の結果、補正予算額は歳入歳出にそれぞれ2億1,460万5千円の追加となり、233億3,644万4千円とするもの。 | 財政課 |
| 6 (44) | 工事請負契約の締結について | 予定価格が1億5,000万円以上の杉下小学校校舎屋上防水等改修工事の工事請負契約の締結にあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めもの | 財政課 |
| 1 (4) | ◎ 報告 専決処分の報告について | 令和5年3月31日に鶴ヶ島第二小学校敷地内で職員が刈払機を使用していた際、刈払機がはね上げた石が学童保育室の指導員の自動車のリアガラスに当たり、損傷させた事故における専決処分の報告 | 学校教育課 |

令和5年度一般会計補正予算（第3号）の概要

1 予算規模

| 補正前 | 補正額 | 補正後 |
|--------------|-----------|--------------|
| 22,884,592千円 | 237,247千円 | 23,121,839千円 |

2 主な内容

(1) 歳入

① (新) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
【国庫支出金】(157,302千円)

② 財政調整基金繰入金(79,945千円)

(2) 歳出

① 一般職員給与費(615千円)【人事課】

② (新) 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業
(236,632千円)【福祉政策課】

令和5年度一般会計補正予算（第4号）の概要

1 予算規模

| 補正前 | 補正額 | 補正後 |
|--------------|-----------|--------------|
| 23,121,839千円 | 214,605千円 | 23,336,444千円 |

2 主な内容

(1) 歳入

① 障害児給付費等負担金

【国庫支出金：負担率1/2】（403千円）

② マイナンバーカード交付事務費補助金

【国庫支出金：補助率10/10】（3,815千円）

③ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金

【国庫支出金：補助率10/10】（20,000千円）

④ (新) 出産・子育て応援交付金

【国庫支出金：補助率2/3】（32,976千円）

⑤ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

【国庫支出金】（142,553千円）

⑥ (新) デジタル田園都市国家構想交付金

【国庫支出金：補助率1/2】（7,201千円）

⑦ 障害児給付費等負担金

【県支出金：負担率1/4】（201千円）

⑧ 出産・子育て応援事業費補助金

【県支出金：補助率1/6】（△32,976千円）

⑨ 財政調整基金繰入金（33,232千円）

⑩ (新) 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

【諸収入：補助率3/4】（7,200千円）

(2) 歳出

① 人事給与管理事業（1,024千円）【人事課】

② 寄附によるまちづくり基金積立金（520千円）【地域活動推進課】

③ 行政システム活用推進事業（17千円）【情報推進課】

④ 戸籍・住民基本台帳管理運営事業（4,596千円）【市民課】

⑤ 福祉政策事務費（54,193千円）【福祉政策課】

⑥ (新) 介護保険施設等物価高騰対策支援事業（52,875千円）【介護保険課】

⑦ 障害者自立支援給付等事業（805千円）【障害者福祉課】

⑧ 地域生活支援事業（300千円）【障害者福祉課】

⑨ (新) 障害福祉サービス事業所物価高騰対策支援事業（4,115千円）【障害者福祉課】

⑩ (新) 保育施設等物価高騰対策支援事業（20,993千円）【こども支援課】

⑪ (新) 新型コロナウイルスワクチン個別接種促進事業（20,000千円）【感染症対策課】

⑫ ゼロカーボン推進事業（12,800千円）【生活環境課】

⑬ (新) 肥料価格等高騰対策支援事業（19,900千円）【産業振興課】

⑭ 商店街活性化事業（270千円）【産業振興課】

⑮ (新) 通学路整備事業（16,477千円）【道路建設課】

⑯ 交通安全対策事業（4,620千円）【生活環境課】

⑰ 市内公共交通運行事業（1,100千円）【都市計画課】

※ は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に関するもの

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業案について (電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金)

令和5年3月、新たに増額・強化が示された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金（重点交付金）」を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている『**低所得世帯**』並びに『**生活者**』及び『**事業者**』への支援を実施します。

1. 経緯

令和5年3月29日 重点交付金の追加交付の通知

⇒ 新たに【低所得世帯支援枠分】及び【推奨事業メニュー分】合計**299,855千円**の交付限度額が示される

2. 方針

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民や事業者への幅広い支援を継続

3. 事業案

総額 **379,800千円** ※

低所得世帯支援枠分（3号補正）

【低所得世帯支援 237,247千円】

- 住民税非課税世帯への給付金
- 令和5年度住民税非課税世帯に1世帯当たり3万円を給付（国の算定基準に基づき実施）
⇒物価高騰の負担感が大きい低所得世帯の負担軽減を図る

推奨事業メニュー分（4号補正）

【生活者支援 121,283千円】

- 子育て世帯への支援 [48,293千円]
- 学校給食費の物価高騰対策 [24,977千円]
- 保育施設の物価高騰対策 [23,316千円]
⇒保護者に追加負担を求めないよう食材費や光熱費等の物価高騰分を市が負担
- 高齢者・障害者への支援 [56,990千円]
- 介護保険施設等へ支援金を給付 [52,875千円]
- 障害福祉サービス事業所へ支援金を給付 [4,115千円]
⇒利用者に追加負担を求めないよう食材費や光熱費等の物価高騰分を市が負担
- 生活者への支援 [16,000千円]
- 省エネ家電等（冷蔵庫・エアコン・ポータブル蓄電池等）への買い換えに対する補助金を交付
⇒家庭におけるエネルギー費用の負担軽減を図り、併せて市のゼロカーボンに向けた取組を推進するため、当初予算を大幅に拡充

【事業者支援 21,270千円】

- 農業者への支援 [19,900千円]
- 肥料・燃料費等の物価高騰に対する支援
⇒農業収入に応じて支援金(5万～50万円)を給付
- 商店街への支援 [270千円]
- 街路灯の電気代の物価高騰分を市が負担
⇒若葉商店会・西口商店会・東栄会を支援
- 公共交通事業者への支援 [1,100千円]
- 燃料費の物価高騰による負担の軽減を図るため、タクシー事業者へ支援金を給付
⇒タクシー1台当たり10万円を給付

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

低所得世帯に物価高騰対策の支援金を給付します
(電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業)

| | |
|---------------------|--|
| 概要 | エネルギー・食料品価格等の物価の高騰の影響を受けた低所得世帯(住民税非課税世帯)への支援として、1世帯当たり3万円を給付します。 |
| 詳細 目的や効果 | <ul style="list-style-type: none">■ 給付対象世帯 令和5年度分の住民税が非課税である世帯 7,000世帯■ 給付内容 給付額：1世帯当たり30,000円 申請：不要(プッシュ型) ※ 8月上旬をめぐり対象世帯に確認書を郵送します。確認書が返送された世帯から順次給付を行います。 <p>実施時期：8月上旬予定 給付方法：口座振込</p> |
| 事業費 (今回補正予算額) | 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付経費 2億3,663万2千円 |
| 担当 連絡先 E-mail | 福祉部 福祉政策課 岸田 電話 049-271-1111 (内線 280) 10500010@city.tsurugashima.lg.jp |

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

福祉施設等に物価高騰対策の支援金を交付します
(①保育施設等物価高騰対策支援事業)

| 概要 | エネルギー等の物価高騰の影響を受けている福祉施設等に対し、安定的な運営が継続できるよう、支援金を給付します。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|--|------|--------|------------------|----------------------------|-------------------|------------------|-------------|-------------------------------------|------|--------|------------------|------------|-------------|------------|----------------|------------|
| 詳細 目的や効果 | <p>■ 食材費高騰分</p> <table border="1" data-bbox="475 891 1484 1236"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>算定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 民間保育施設等(19 施設)</td> <td>750 円/人×R5.5.1 現在児童数×12 か月</td> </tr> <tr> <td>② 一時預かり事業施設(4 施設)</td> <td>300 円/人×定員×12 か月</td> </tr> <tr> <td>③ 幼稚園(5 施設)</td> <td>750 円/人×R5.5.1 現在児童数×11 か月(夏季休暇月除く)</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 光熱費高騰分</p> <table border="1" data-bbox="475 1330 1484 1527"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>算定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 民間保育施設等(20 施設)</td> <td>3,400 円×定員</td> </tr> <tr> <td>② 幼稚園(5 施設)</td> <td>2,000 円×定員</td> </tr> <tr> <td>③ 学童保育室(10 施設)</td> <td>1,000 円×定員</td> </tr> </tbody> </table> <p>※学童保育室は給食等がないため、光熱費のみ支援対象 ※一時預かり事業施設については民間保育施設内に併設されている場合は光熱費高騰分支給対象外</p> | 対象施設 | 算定の考え方 | ① 民間保育施設等(19 施設) | 750 円/人×R5.5.1 現在児童数×12 か月 | ② 一時預かり事業施設(4 施設) | 300 円/人×定員×12 か月 | ③ 幼稚園(5 施設) | 750 円/人×R5.5.1 現在児童数×11 か月(夏季休暇月除く) | 対象施設 | 算定の考え方 | ① 民間保育施設等(20 施設) | 3,400 円×定員 | ② 幼稚園(5 施設) | 2,000 円×定員 | ③ 学童保育室(10 施設) | 1,000 円×定員 |
| 対象施設 | 算定の考え方 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 民間保育施設等(19 施設) | 750 円/人×R5.5.1 現在児童数×12 か月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 一時預かり事業施設(4 施設) | 300 円/人×定員×12 か月 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 幼稚園(5 施設) | 750 円/人×R5.5.1 現在児童数×11 か月(夏季休暇月除く) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象施設 | 算定の考え方 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 民間保育施設等(20 施設) | 3,400 円×定員 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 幼稚園(5 施設) | 2,000 円×定員 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 学童保育室(10 施設) | 1,000 円×定員 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 (今回補正予算額) | 保育施設等物価高騰対策支援経費 2,099 万 3 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当 連絡先 E-mail | 福祉部 こども支援課 利根川・里見 電話 049-271-1111 (内線 153・157) 10500040@city.tsurugashima.lg.jp | | | | | | | | | | | | | | | | |

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

福祉施設等に物価高騰対策の支援金を交付します (②介護保険施設等物価高騰対策支援事業)

| <p>概要</p> | <p>エネルギー等の物価高騰の影響を受けている福祉施設等に対し、安定的な運営が継続できるよう、支援金を給付します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|---|------|--------|---------|--------------|------------|---------------|-----------|---------------|----------------------|---------------|--------------------|---------------|------|--------|--------------|--------------------------------------|------|--------|-------------|----------------|-------------|--------------|-------------|---------------|
| <p>詳細 目的や効果</p> | <p>■ 食材費高騰定額補助分</p> <table border="1" data-bbox="478 840 1484 1137"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>算定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 通所施設等</td> <td>50,000 円/事業所</td> </tr> <tr> <td>② グループホーム等</td> <td>100,000 円/事業所</td> </tr> <tr> <td>③ 短期入所施設等</td> <td>200,000 円/事業所</td> </tr> <tr> <td>④ 特別養護老人ホーム(100人以下)等</td> <td>500,000 円/事業所</td> </tr> <tr> <td>⑤ 特別養護老人ホーム(100人超)</td> <td>700,000 円/事業所</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 食材費高騰利用者数分</p> <table border="1" data-bbox="478 1187 1484 1377"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>算定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 食事の提供がある施設</td> <td>単価(朝40円、昼60円、夕50円)×月平均利用者数(利用回数)×12月</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 光熱費高騰分</p> <table border="1" data-bbox="478 1473 1484 1675"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>算定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 入所系(27施設)</td> <td>12,000 円/人×定員数</td> </tr> <tr> <td>② 訪問系(49施設)</td> <td>50,000 円/事業所</td> </tr> <tr> <td>③ 通所系(24施設)</td> <td>150,000 円/事業所</td> </tr> </tbody> </table> | 対象施設 | 算定の考え方 | ① 通所施設等 | 50,000 円/事業所 | ② グループホーム等 | 100,000 円/事業所 | ③ 短期入所施設等 | 200,000 円/事業所 | ④ 特別養護老人ホーム(100人以下)等 | 500,000 円/事業所 | ⑤ 特別養護老人ホーム(100人超) | 700,000 円/事業所 | 対象施設 | 算定の考え方 | ① 食事の提供がある施設 | 単価(朝40円、昼60円、夕50円)×月平均利用者数(利用回数)×12月 | 対象施設 | 算定の考え方 | ① 入所系(27施設) | 12,000 円/人×定員数 | ② 訪問系(49施設) | 50,000 円/事業所 | ③ 通所系(24施設) | 150,000 円/事業所 |
| 対象施設 | 算定の考え方 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 通所施設等 | 50,000 円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② グループホーム等 | 100,000 円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 短期入所施設等 | 200,000 円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 特別養護老人ホーム(100人以下)等 | 500,000 円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 特別養護老人ホーム(100人超) | 700,000 円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象施設 | 算定の考え方 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 食事の提供がある施設 | 単価(朝40円、昼60円、夕50円)×月平均利用者数(利用回数)×12月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象施設 | 算定の考え方 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 入所系(27施設) | 12,000 円/人×定員数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 訪問系(49施設) | 50,000 円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 通所系(24施設) | 150,000 円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>事業費 (今回補正予算額)</p> | <p>介護保険施設等物価高騰対策支援経費 5,287万5千円</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>担当 連絡先 E-mail</p> | <p>健康部 介護保険課 介護保険担当 長谷部 電話 049-271-1111 (内線 194) 10500020@city.tsurugashima.lg.jp</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

**福祉施設等に物価高騰対策の支援金を交付します
 (③障害福祉サービス事業所物価高騰対策支援事業)**

| 概要 | エネルギー等の物価高騰の影響を受けている福祉施設等に対し、安定的な運営が継続できるよう、支援金を給付します。 | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|--|------|--------|-------------|-----------------------|----------------|------------------|------|--------|------------------------|-------------|--------------------|-------------|------------------------|-------------|
| 詳細 目的や効果 | <p>■ 食材費高騰分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">対象施設</th> <th>算定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①通所施設(13施設)</td> <td>40円×月平均通所日数×利用者数×12か月</td> </tr> <tr> <td>②グループホーム(12施設)</td> <td>1,600円×入居者数×12か月</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 光熱費高騰分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">対象施設</th> <th>算定の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①障害者(大人)通所及び居住施設(30施設)</td> <td>60,000円/事業所</td> </tr> <tr> <td>②障害児(児童)通所施設(11施設)</td> <td>30,000円/事業所</td> </tr> <tr> <td>③訪問系、移送系、相談支援事業所(20施設)</td> <td>30,000円/事業所</td> </tr> </tbody> </table> | 対象施設 | 算定の考え方 | ①通所施設(13施設) | 40円×月平均通所日数×利用者数×12か月 | ②グループホーム(12施設) | 1,600円×入居者数×12か月 | 対象施設 | 算定の考え方 | ①障害者(大人)通所及び居住施設(30施設) | 60,000円/事業所 | ②障害児(児童)通所施設(11施設) | 30,000円/事業所 | ③訪問系、移送系、相談支援事業所(20施設) | 30,000円/事業所 |
| 対象施設 | 算定の考え方 | | | | | | | | | | | | | | |
| ①通所施設(13施設) | 40円×月平均通所日数×利用者数×12か月 | | | | | | | | | | | | | | |
| ②グループホーム(12施設) | 1,600円×入居者数×12か月 | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象施設 | 算定の考え方 | | | | | | | | | | | | | | |
| ①障害者(大人)通所及び居住施設(30施設) | 60,000円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | |
| ②障害児(児童)通所施設(11施設) | 30,000円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | |
| ③訪問系、移送系、相談支援事業所(20施設) | 30,000円/事業所 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 (今回補正予算額) | 障害福祉サービス事業所物価高騰対策支援経費 411万5千円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当 連絡先 E-mail | 福祉部 障害者福祉課 小林 電話 049-271-1111 (内線 112) 10500030@city.tsurugashima.lg.jp | | | | | | | | | | | | | | |

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

タイトル

省エネ家電の買換えを支援します (ゼロカーボン推進事業)

| <p>概要</p> | <p>省エネ家電製品等の購入費用の一部を補助することにより、家庭におけるエネルギー費用負担の軽減及び温室効果ガス削減を図るため、事業内容を拡充(対象品目の追加、上限額の引き上げ)します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|--|----|-----------|----------------------------|-------------------|--|--|----|----|-------|------|------|-----|------|----|-----|-------------|-------------------|----------|----|-----|-------------|---------|----|-----------|----------------------------|----|----------|----|-----|-------------------|------|
| <p>詳細 目的や効果</p> | <p>【主な条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内在住者(市税の滞納がないこと) ・1世帯につき製品ごとに1回まで(令和5年7月1日以降購入) ・自宅での使用に限る(事業所は対象外) ・補助率 1/2(上限あり) <table border="1" data-bbox="475 1048 1485 1447"> <thead> <tr> <th></th> <th>品目</th> <th>台数</th> <th>補助上限額</th> <th>主な条件</th> <th>購入場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">買換え</td> <td>エアコン</td> <td>1台</td> <td>5万円</td> <td>省エネ基準を満たすもの</td> <td rowspan="3">市内事業者(市商工会加盟店を含む)</td> </tr> <tr> <td>冷蔵庫(冷凍庫)</td> <td>1台</td> <td>5万円</td> <td>省エネ基準を満たすもの</td> </tr> <tr> <td>LED照明器具</td> <td>2台</td> <td>1万円(2台合計)</td> <td>LEDではない照明器具をLEDのものに買い換えること</td> </tr> <tr> <td>購入</td> <td>ポータブル蓄電池</td> <td>1台</td> <td>5万円</td> <td>可搬式太陽光パネルと接続できるもの</td> <td>どこでも</td> </tr> </tbody> </table> <p>【受付期間】 令和5年7月3日から12月28日まで(先着順で、予算がなくなり次第終了)</p> <p>【拡充内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象品目に「エアコン」を追加 ・補助上限額の引上げ(冷蔵庫・蓄電池の上限額を「2万円」から「5万円」へ) | | | | | | | 品目 | 台数 | 補助上限額 | 主な条件 | 購入場所 | 買換え | エアコン | 1台 | 5万円 | 省エネ基準を満たすもの | 市内事業者(市商工会加盟店を含む) | 冷蔵庫(冷凍庫) | 1台 | 5万円 | 省エネ基準を満たすもの | LED照明器具 | 2台 | 1万円(2台合計) | LEDではない照明器具をLEDのものに買い換えること | 購入 | ポータブル蓄電池 | 1台 | 5万円 | 可搬式太陽光パネルと接続できるもの | どこでも |
| | 品目 | 台数 | 補助上限額 | 主な条件 | 購入場所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買換え | エアコン | 1台 | 5万円 | 省エネ基準を満たすもの | 市内事業者(市商工会加盟店を含む) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 冷蔵庫(冷凍庫) | 1台 | 5万円 | 省エネ基準を満たすもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | LED照明器具 | 2台 | 1万円(2台合計) | LEDではない照明器具をLEDのものに買い換えること | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 購入 | ポータブル蓄電池 | 1台 | 5万円 | 可搬式太陽光パネルと接続できるもの | どこでも | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>事業費 (今回補正予算額)</p> | <p>ゼロカーボン推進補助金 1,000万円 ※補正後 1,600万円</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>担当 連絡先 E-mail</p> | <p>市民生活部 生活環境課 木下 電話 049-271-1111 (内線 215) 10400100@city.tsurugashima.lg.jp</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

市内農業者に物価高騰対策の支援金を交付します
(肥料価格等高騰対策支援事業)

| <p>概要</p> | <p>肥料・燃油・飼料の価格高騰の影響を受けた農業者へ負担軽減及び農業生産を支援するため、支援金を交付します。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|--|------|-------|-----|---|--------------------|-----|---|---------------------|------|---|---------------------|------|---|---------------------|------|---|---------------------|------|---|--------------|------|
| <p>詳細 目的や効果</p> | <p>■ 対象 市内に住所を有する個人または、市内に主たる事業所を有する法人のうち、令和4年分税申告において、農業収入が50万円以上の個人または法人</p> <p>■ 交付額</p> <table border="1" data-bbox="496 1171 1445 1514"> <thead> <tr> <th></th> <th>基準収入額</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>農業収入が50万円以上100万円未満</td> <td>5万円</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>農業収入が100万円以上200万円未満</td> <td>10万円</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>農業収入が200万円以上300万円未満</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>農業収入が300万円以上400万円未満</td> <td>30万円</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>農業収入が400万円以上500万円未満</td> <td>40万円</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>農業収入が500万円以上</td> <td>50万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 申請受付期間 令和5年8月1日から10月31日まで(3か月)</p> | | 基準収入額 | 交付額 | ① | 農業収入が50万円以上100万円未満 | 5万円 | ② | 農業収入が100万円以上200万円未満 | 10万円 | ③ | 農業収入が200万円以上300万円未満 | 20万円 | ④ | 農業収入が300万円以上400万円未満 | 30万円 | ⑤ | 農業収入が400万円以上500万円未満 | 40万円 | ⑥ | 農業収入が500万円以上 | 50万円 |
| | 基準収入額 | 交付額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① | 農業収入が50万円以上100万円未満 | 5万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② | 農業収入が100万円以上200万円未満 | 10万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ | 農業収入が200万円以上300万円未満 | 20万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ | 農業収入が300万円以上400万円未満 | 30万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ | 農業収入が400万円以上500万円未満 | 40万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ | 農業収入が500万円以上 | 50万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>事業費 (今回補正予算額)</p> | <p>肥料価格等高騰対策支援経費 1,990万円</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>担当 連絡先 E-mail</p> | <p>市民生活部 産業振興課 農政担当 遠藤 電話 049-271-1111 (内線 233) 10400110@city.tsurugashima.lg.jp</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

**商店街街路灯の電気料(高騰分)を補助します
 (商店街活性化事業)**

| | | | | | | | | | |
|---------------------|---|-----|---|-----|-----|-----|---|-----|-----|
| 概要 | <p>エネルギー価格等の影響により電気料金が高騰しているため、その高騰分を市が補助することで、商店街の活性化と振興を図ります。</p> | | | | | | | | |
| 詳細 目的や効果 | <p>市ではこれまで、商店街街路灯の電気料について、年間電気料の半額を商店会に補助してきました。</p> <p>しかし、エネルギー価格の影響により電気料が高騰しているため、商店会の負担を軽減し、商店街の活性化と振興を図ります。</p> <p>■ 商店街街路灯電気料高騰対応イメージ</p> <div style="text-align: center;"> <p>当初予算</p> <table style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">商店会</td> <td style="text-align: center;">市</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> </tr> </table> <p style="margin: 10px 0;">→</p> <table style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">商店会</td> <td style="text-align: center;">市</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> </tr> </table> <p style="margin: 10px 0;">電気料金高騰分</p> </div> | 商店会 | 市 | 1/2 | 1/2 | 商店会 | 市 | 1/2 | 1/2 |
| 商店会 | 市 | | | | | | | | |
| 1/2 | 1/2 | | | | | | | | |
| 商店会 | 市 | | | | | | | | |
| 1/2 | 1/2 | | | | | | | | |
| 事業費 (今回補正予算額) | <p>商店街活性化事業補助金 27万円</p> | | | | | | | | |
| 担当 連絡先 E-mail | <p>市民生活部 産業振興課 商工労政担当 久松 電話 049-271-1111 (内線231) 10400110@city.tsurugashima.lg.jp</p> | | | | | | | | |

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

事業名

市内タクシー会社の燃料費(高騰分)を支援します (市内公共交通運行事業)

| | |
|---------------------|--|
| 概要 | 燃料費高騰の影響を受けている市内公共交通事業者(タクシー会社)の経営を支援し、市民の移動手段を確保するために、 <u>支援金を交付して燃料費の負担軽減を図ります。</u> |
| 詳細 目的や効果 | <ul style="list-style-type: none">■ 交付対象 有限会社鶴ヶ島交通 ※鶴ヶ島市内で唯一事業所を持つ、一般乗用旅客自動車運送事業を営むタクシー事業者■ タクシー保有数量 11台■ 交付額 令和5年度のうち半年分(後期分)について、燃料費(オートガス)高騰額相当分を交付。 <u>10万円 × タクシー11台 = 110万円</u> ※交付額は、高騰前の価格と比較して、1台あたり「10万円」とする |
| 事業費 (今回補正予算額) | 市内公共交通事業者支援経費 110万円 |
| 備考 | <ul style="list-style-type: none">■ 当該支援は、令和4年度(年間分)に続き2回目です。■ 今回、近隣市(川越市、東松山市、坂戸市、日高市)は、同様の支援は実施しないとのことです。 |
| 担当 連絡先 E-mail | 都市整備部 都市計画課 交通政策担当 住石 電話 049-271-1111 (内線 256) 10600010@city.tsurugashima.lg.jp |

自転車用ヘルメット購入費への補助を始めます（交通安全対策事業）

背景

1,100日間続いた死亡事故0日が昨年10月に途切れて以降、**約7か月**の間に**5件**もの**重大な死傷事故**が発生している。

この事態を受け、市民への一層の注意喚起や交差点の点検を行うとともに、市民要望の声が高く、普及が行きわたっていない**自転車用ヘルメット**の補助制度を導入し、交通安全の推進を図る。

対応

① 緊急対応

- 防災行政無線放送
5/17～24（以降は状況をみながら適宜）
- SNSを通じた注意喚起（順次）
- イベント・教室等を通じた注意喚起
チラシ・啓発品の配布。
- 鶴ヶ島清風高校でチラシ・啓発品の手渡し配布
（5/31 協力：西入間警察署）
- 広報7月号（交通安全特集）
- 交差点の点検及び安全対策の実施
道路建設課
- 事故現場診断（6/1）
県警本部、西入間警察署、道路建設課、生活環境課



② 自転車用ヘルメット購入費補助金（補正予算4,620千円）

| | |
|--------------|--|
| 対象 | <p>小学生以下 + 65歳以上 26,822人（5/1現在人口。市民に占める割合38.3%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車運転による交通事故の被害が、より重大化し易い年代 ・小学生までとした理由は、R元より小学校卒業の記念品として自転車用ヘルメットを贈呈しており、中学生までカバーできるため |
| 想定人数 | <p>2,079人</p> <p>R4策定の埼玉県自転車利用推進計画（自転車の利用に関する県民調査）を参考に利用頻度の高い人（週5回以上利用する人・割合15.5%）4,157人のうち、50%への普及を目指すこととして算定した</p> |
| 補助概要 | <p>補助額 2,000円 7月中に開始予定</p> <p>主な要件：①市民であり、市税の滞納がないこと②対象者一人につき一回限り③2,000円以上の新品で安全認証を受けた製品④市内の販売協力店で購入すること</p> |
| 県内の状況 | <p>9団体（6市3町）が導入</p> <p>秩父市、蕨市、八潮市、坂戸市、日高市、ふじみ野市、三芳町、毛呂山町、鳩山町</p> |

重大事故発生状況

| No. | 発生日 | 事故の対象 | 発生場所 | 死傷の状況 |
|-----|----------|------------|------|----------------|
| 1 | R4.10.12 | オートバイと自動車 | 直線道路 | オートバイ運転手死亡：51歳 |
| 2 | R5.1.3 | 歩行者と自動車 | 直線道路 | 歩行者死亡：76歳 |
| 3 | R5.4.28 | 自転車とバス | T字路 | 自転車運転手意識不明：67歳 |
| 4 | R5.5.16 | 自転車と大型トラック | 交差点 | 自転車運転手死亡：87歳 |
| 5 | R5.5.24 | 自動車と自動車 | 交差点 | 自動車運転手死亡：75歳 |

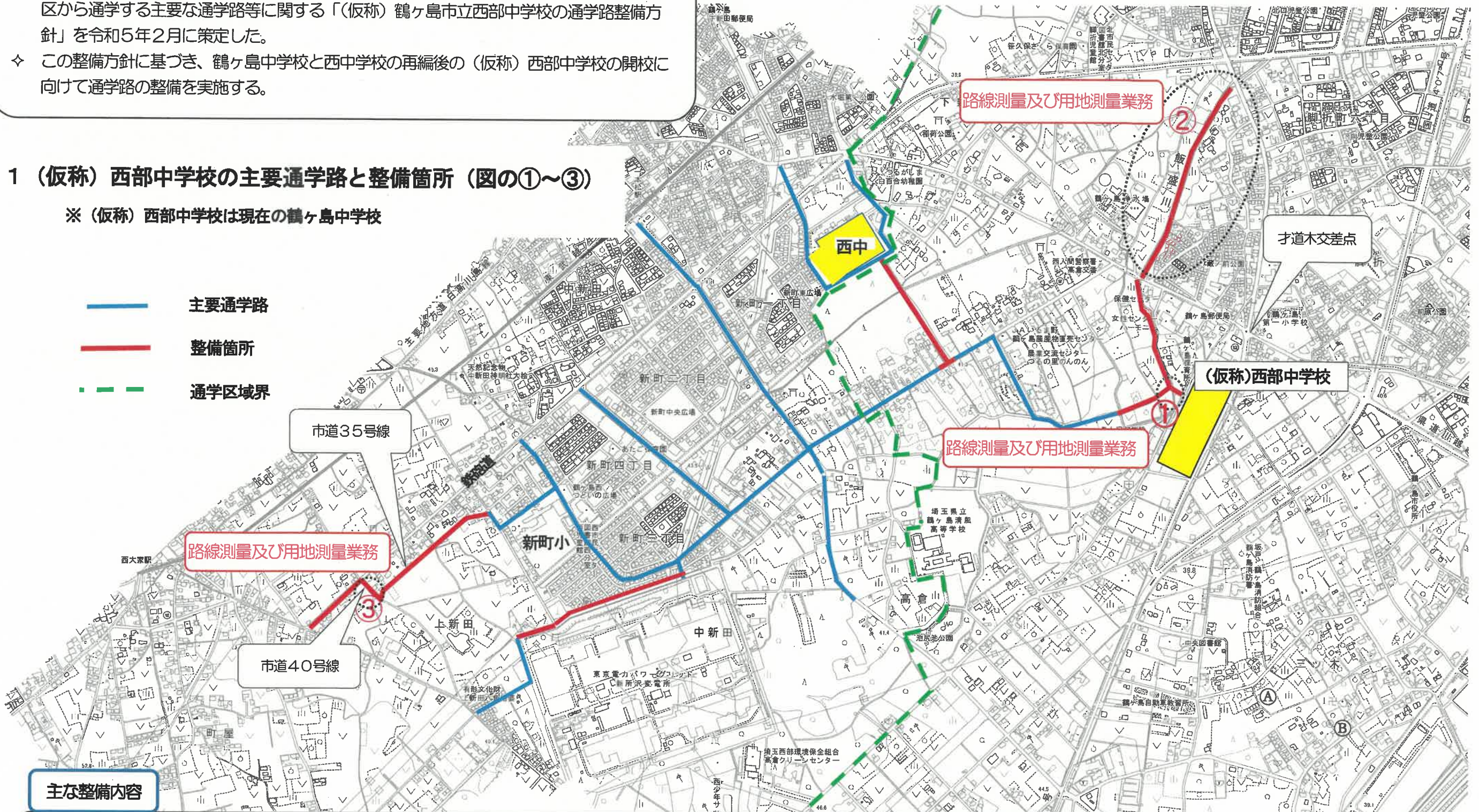
今後の中学校開校に向けた通学路の整備について

- ◇ 再編後の中学校の開校に向け、教育委員会で生徒の通学の安全を確保するため、西中学校区から通学する主要な通学路等に関する「(仮称)鶴ヶ島市立西部中学校の通学路整備方針」を令和5年2月に策定した。
- ◇ この整備方針に基づき、鶴ヶ島中学校と西中学校の再編後の(仮称)西部中学校の開校に向けて通学路の整備を実施する。

1 (仮称)西部中学校の主要通学路と整備箇所(図の①~③)

※(仮称)西部中学校は現在の鶴ヶ島中学校

- 主要通学路
- 整備箇所
- - - 通学区域界



主な整備内容

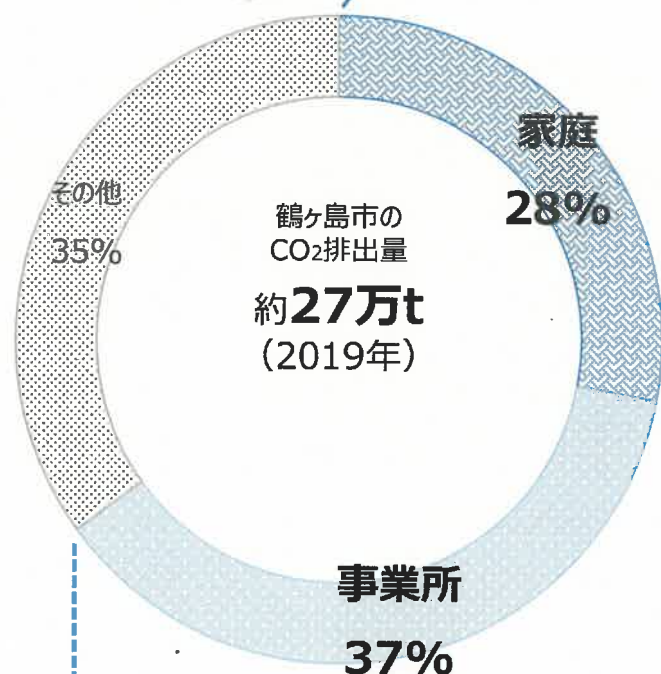
- ① 鶴ヶ島中学校北側道路整備：新たに校舎の西側に門を設置。門に通じる通学路を整備。水路があるため、橋を設置する。
- ② 脚折飯盛川側道整備：鶴ヶ島郵便局付近及び脚折才道木交差点を利用する生徒を分散させ、安全に通学できるように飯盛川側道を整備する。
- ③ 市道40号線整備：鉄砲道の交通量が多いため、並行する市道35号線を通学路とするように、市道40号線を拡幅整備する。

補正内容：上記①~③に係る路線測量及び用地測量業務 (16,477千円)

2050年ゼロカーボンに向けて本格始動

オリジナルロゴマークを旗印に、**市民・事業者・市** が一体となり「**オール鶴ヶ島**」でゼロカーボンに取り組みます。

当市のCO₂排出量をみると、
家庭(28%)と事業所(37%)
の排出割合が大きく、
全体の2/3を占めています。



市民・事業者・市が一体とな
ってゼロカーボンに取り組む
ことが必要不可欠です。

省エネ家電の買換えを支援します！(7月開始予定)

(「鶴ヶ島市ゼロカーボン推進補助金」を創設)

【ポイント】

- ・**コロナ臨時交付金活用**による**拡充**
⇒対象品目に「エアコン」を追加
⇒補助上限額の引上げ
- ・市内事業者支援・地域経済活性化の観点から、
購入場所を市内事業者限定
(ポータブル蓄電池を除く)

【主な要件】

- ・市内在住者で市税の滞納がないこと
- ・1世帯につき1回まで(製品ごとに1回)
※先着順で、予算がなくなり次第終了

6月補正案件

R5当初予算：600万円
R5.6月補正：**1,000万円**
合計：**1,600万円**

市民

| | 品目 | 台数 | 補助率 | 補助上限額 | 主な条件 | 購入場所 |
|-----|--------------|----|-----|---------------|---------------------------------|-----------------------|
| 買換え | エアコン | 1台 | 1/2 | 5万円 | 省エネ基準を満たすもの | 市内事業者 (市商工会加盟店を含む) |
| | 冷蔵庫 (冷凍庫) | 1台 | | 5万円 | 省エネ基準を満たすもの | |
| | LED照明 器具 | 2台 | | 1万円 (2台合計) | LEDではない照明器具を、 LEDのものに買い換えること | |
| 購入 | ポータブル 蓄電池 | 1台 | | 5万円 | 可搬式太陽光パネルと接続 できるもの | どこでも |

※いずれも自宅での使用に限る(事業所などは×)

オリジナルロゴマーク完成！

- ・デザインは、鶴ヶ島ふるさと応援大使
「鶴」の神田雄一朗さん
- ・コンセプトは、
① “Zero Carbon City” の 0 [ゼロ] と C
② “鶴” のキャラクター
③ “持続可能” = 無限を表す ∞



新たな認証制度で 事業者のゼロカーボン を支援します！(8月開始予定)

(「鶴ヶ島市ゼロカーボン推進店認定制度」を開始)

【ポイント】

- ・環境に配慮した取組を行っている店舗や事業所を「**鶴ヶ島市ゼロカーボン推進店**」として認定

【認定特典】

- ・「認定証」を進呈し、市のホームページなどで店舗・事業所を紹介
- ・店舗や事業所で**オリジナルロゴマーク**等を活用した**広報・PR**が可能に

【主な認定基準】

- ・省エネに取り組んでいること
(太陽光パネル、LED照明、緑のカーテン、電動車など)
- ・5 R を推進していること
(食品ロス、簡易包装、リユース・リサイクル、資源回収など)



例：手前鳥(手前取り)

認定標章

事業者

公共施設への太陽光発電設備の導入を 進めます！(「公共施設太陽光発電設備導入可能性調査」を実施)

【ポイント】

- ・「**二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(環境省)**」の**採択事業**
⇒81自治体が応募し、74自治体が採択(県内は3市町のみ)
[羽生市、鶴ヶ島市、宮代町]

【対象施設】

- ・24施設(避難所となる学校や市民センターなど)
⇒施設の統廃合予定や防水工事の実施状況などを勘案して選定

6月補正案件

R5当初予算：680万円
R5.6月補正：**280万円**
合計：**960万円**

市

【担当・連絡先】 市民生活部 生活環境課 木下
電話：049-271-1111(内線215) / メール：10400100@city.tsurugashima.lg.jp
※ ロゴマークや啓発イラストのデータ提供可能です。ご連絡ください。

ヘチマ・プロジェクトも進行中！
詳しくはこちら



鶴ヶ島市公式アプリ「つるポッケ」の運用を開始しました

このアプリは本市のホームページと利用者のスマートフォンを連携させるもので、市がホームページを更新すると、その情報がスマートフォンに配信されます。これにより、市民が必要とする市の情報を、いち早く届けることが可能となります。また、市民への情報発信力を高め、市民の生活利便性の向上が期待されます。

現在、市の公式LINEの登録者は、1万4000人（人口約7万人）ほどで、「つるポッケ」では、これを上回るユーザー登録を目指して運営していきます。また、スマートフォンの操作に不慣れな高齢者などを対象としたスマホ教室で、「つるポッケ」を取り上げるなど、高齢者の利用も促していきます。

【アプリの特徴】

①プッシュ型通知

市のホームページに掲載された情報をプッシュ型通知でお知らせします。その都度アプリを開いて情報が更新されているか確認する必要はありません。

②欲しい情報のみお知らせ

配信情報は、利用者が設定することで、必要とする情報のみ表示および受信することができます。これにより不要な情報のプッシュ通知をなくし、利用者のニーズに合った情報の配信が可能です。

③災害情報をいち早く

災害情報は、利用者による設定に関わらず、すべての利用者に配信され、いち早くお知らせすることが可能です。

④ごみ収集日お知らせ機能搭載

お住まいの地区を登録すると、ホーム画面に翌日のごみ収集に関する情報が表示され、収集日前日の19時にお知らせ通知が届きます。ごみ分別辞典も搭載されており、ごみの分別も素早く検索可能です。

鶴ヶ島市公式アプリ「つるポッケ」
6月1日リリース

- 最新情報を見逃さないプッシュ型通知
- 欲しい情報のみを通知（自分用にカスタマイズ）
- 災害情報等をいち早くお知らせ
- ごみ収集日お知らせ機能搭載！

公式アプリのダウンロードはこちらから ↓↓↓

QRコード、Android版（Google Play）、iOS版（App Store）のダウンロード方法が示されています。

プッシュ型通知で見逃さない！
ホームに表示したい内容、プッシュ通知を受け取りたい情報を選択することができます。必ずチェックをつけてください。「完了」ボタンをタップして設定を保存してください。

ごみ収集日通知で出し忘れなし！
お住まいの地区のごみ収集カレンダーを登録してください。通知設定に必ずつけてください。ホーム画面に明日のごみが表示され、収集日の前日19時にお知らせ通知が届くようになります。

LINE 公式アカウント、Twitter 公式アカウント、Facebook 公式アカウントのQRコードが示されています。

鶴ヶ島市公式SNSをよろしくお祈りします